

太秦庁舎電力供給 仕様書

1 概要

(1) 対象建物

上下水道局 太秦庁舎

(2) 需要場所

京都市右京区太秦安井一町田町14番地

(3) 業種及び用途

官公署（事務所）（A S）

※ 太秦庁舎には店舗スペースがあり、飲食店等が入居している。

2 仕様

(1) 供給電気方式、供給電圧（標準電圧）、計量電圧（標準電圧）、標準周波数受電方式、設備容量、発電設備、系統連系

ア 供給電気方式	交流3相3線式
イ 供給電圧（標準電圧）	6kV
ウ 計量電圧（標準電圧）	6kV
エ 標準周波数	60Hz
オ 受電方式	1回線受電
カ 設備容量	1,150kVA
キ 発電設備	非常用発電機 定格 150kVA 220V 1台 電力貯蔵設備 最大 10kVA 202V 1台 太陽光発電設備 パワーコンディショナ 20kW
ク 系統連系	有（電力貯蔵設備（電気自動車用急速充電器）及び太陽光発電設備、売電は無し）

(2) 契約電力、予定使用電力

ア 契約電力

契約電力とは、契約上使用できる電気の最大電力をいい、計量器により計測し、算定される値が原則としてこれを超えないものとする。

ただし、各月の契約電力は、その1月の最大需要電力と前11月の最大需要電力のうち、いずれか大きい値とする。

イ 予定使用電力量

月別の予定使用電力量は、4(2)のとおり

(3) 契約期間

令和8年4月1日0時00分から令和9年3月31日24時00分まで

(4) 電力量等の検針

ア 自動検針装置	有
イ 電力会社の検針方法	計量器との通信による把握
ウ 計量器	電力供給用複合計器（通信機能有り）
エ 需給地点及び財産分界点	構内第1柱上の開閉器の電源側接続点

3 その他

- (1) 力率は、契約期間中100パーセントを保持する予定。
- (2) 力率の変動、その他の要因による電気料金の調整及び仕様書に定めのないその他の供給条件については、当該地域を管轄する一般送配電事業者の電気供給条件（特別高圧・高圧）による。
- (3) 電気料金に関する事項は契約書の定めるところによる。
- (4) 燃料費調整単価及び市場価格調整単価について、令和7年12月時点の電気供給条件に準ずる約款で、契約期間は適用すること。

4 契約電力、年間使用電力量実績及び予定電力量

- (1) 契約電力（令和7年8月使用実績）：229kW
- (2) 年間使用電力量実績及び予定電力量（kWh）

		購入電力量	令和8年度 購入予定電力量
4月	令和7年度	52,721	53,000
5月		51,570	52,000
6月		63,719	64,000
7月		85,933	86,000
8月	令和6年度	83,278	84,000
9月		74,501	75,000
10月		55,322	56,000
11月		50,245	51,000
12月		72,598	73,000
1月		81,528	82,000
2月		81,274	82,000
3月		67,079	68,000
合計		819,768	826,000